

■ 平成 18 年度 第 7 回教育研究会議議事録

1. 日 時 平成 18 年 10 月 10 日(火) 16 時 30 分～

2. 場 所 羽曳野キャンパス K 棟 501 号会議室

3. 出席者

南(理事長, 議長)

中西、泉、菅野

小笹

奥野、切畑、寺岡、田中、黒田、青山、林、佐藤、石井

谷川、川崎、入江、津戸、竹下、高見沢、今木、山口

<オブザーバー>

北條

[審議事項]

1. 大阪府立大学 21 世紀科学研究所の設置及び運営に関する規程の一部改正について

本学では、学部・研究科の枠を超えて研究を進めるため、専任の教員や専用の研究施設を置かないバーチャル研究所として、「大阪府立大学 21 世紀科学研究所」を設立させ、研究者が活動しやすい環境を提供してきたところである。

このたび、その目的が本学の戦略的課題を推進するために必要な研究については、学長が新たに研究所を開設できるものとする、「大阪府立大学 21 世紀科学研究所の設置及び運営に関する規程」の一部改正について、審議がなされ異議なく了承された。

[報告事項]

1. 平成 18 年度の監事監査計画について

公立大学法人大阪府立大学監事監査規程第 7 条の規定に基づき、本法人の業務運営及び会計経理の適正を期することを目的とした、「平成 18 年度の監事監査計画書」が理事長あて提出された旨の報告がなされた。

なお、重点監査項目としては、業務監査・会計監査・臨時監査があり、内部監査及び会計監査人監査と連携して実施するとの説明が併せてなされた。

2. 学術交流協定の締結(カールスタッド大学(スウェーデン))について

本学に設置されている、国際交流会議において、スウェーデンのカールスタッド大学との学術交流協定について審議され、協定を締結した旨の報告がなされた。

なお、この協定締結により、20ヶ国・47大学1研究機関との締結となった旨の説明も併せてなされた。

3. 平成18年度第3回入学試験運営委員会の開催(9/12)について

平成18年9月12日開催の第3回入学試験運営委員会において、「平成19年度一般選抜募集要項(案)」「平成19年度総合リハビリテーション学研究科募集要項(案)」「国立大学協会検討中のA0入試に関するガイドライン(案)」の各協議事項ほかについて、資料に基づき、説明・報告がなされた。

4. 転学部選考の実施について

大阪府立大学学則第31条、各学部規程及び同要綱に基づき、このたび平成17年度以降の入学生を対象とした、転学部の選考について説明がなされた。

なお、今年度は、「理学部」「経済学部」「人間社会学部」「看護学部」の4学部への転学部出願を認め、各学部とも若干名となる受け入れ(転学)については、平成19年4月1日となることについて、併せて報告がなされた。

5. 就職ガイドブック「OPUS」発行について

本学の学生が、就職に対する意識を高め、また、就職活動を意欲的に進められるよう、「平成18年度就職ガイドブック(OPUS)」を発行したことについて報告がなされた。

なお、その内容は、情報収集活動に始まり、内定に至るまでの各ステージにおける具体的な活動方法、注意点をはじめ、就職に関するいろいろな情報やデータ、さらには厳しい就職戦線を乗り越えてきた先輩たちの貴重な体験談を集めて編集されたものであることが併せて説明された。

6. 国際シンポジウムの開催(9/25-27)について(セルジー・ポントワーズ大学にて)

来年、大阪府との友好提携 20 周年を控えた、フランスのヴァルドワーズ県内の、セルジー・ポントワーズ大学において、大阪府立大学主催の国際シンポジウム、「交叉する文化 日本ーフランス」が開催された。

このシンポジウムは、文部科学省の平成 17 年度採択事業である、「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(地域学による地域活性化と高度人材養成)」の一環で実施したものであり、同大学に、短期語学研修(9/11~9/29)として渡仏していた本学学生たちも、最終日に参加し、教員・学生が協働しての実施となり、9 月 27 日(水)、盛会のうちに無事終了した旨報告がなされた。

以 上